

地域協働だより



平成30年12月号 地域協働委員会発行

2学期もあと10日ほどになりました。今学期もたくさんの保護者および地域の皆さまのおかげで、地域協働学校の取り組みを通して、子どもたちが豊かな学びの機会を得ることができました。心より感謝申し上げます。

3~6年生 図工(陶芸)の制作補助(6月)

3~6年生は図工の時間にP T A陶芸部の皆さまのご協力を得て、陶芸体験をしました。低学年の時の粘土工作からステップアップした陶芸、なかなか体験できる学校はありません。子どもたちは少し小さくなる焼き上がりを想定しながら、お皿、シーサー、植木鉢などを工夫して作っていました。



5・6年生 家庭科補助(6月・11月)

家庭科では、5年生は「手縫い・ボタン付け・ミシンのセットの仕方」、6年生は「ミシンを使った縫い物」の授業があり、地域の皆さまや保護者の方に各テーブルに1~2人ずつサポートで入っていただきました。5年生は針と糸を初めて持つ子が多くたのですが、一人一人丁寧に教えていただきスムーズに練習をすることが出来ました。子どもたちはすいかが印刷された練習布にいつも玉止め・玉結びの種を作り、なみ縫いや二つ穴のボタン付けにも挑戦しました。6年生も、はじめは思うように動かないミシンに苦戦していましたが、だんだんコツを掴んで、素敵なかいばくが出来上がりました。



4年生 車いす体験(11月)

雨の降る中で車いすの機能を学び、介助する側とされる側の両方を体験した子どもたち。初めて車いすに乗った子どもも多く、普段何気なく歩いていた道も、車いすでは僅かな段差や坂でも気を付けて操作しないといけないことを知りました。また困っている方への手伝いの声かけについても、「断られることもあるかもしれないが、気にかけてもらえるのは嬉しいのでかけてください。(介助が必要な方だけではなく)自分の周りの方への思いやりの心をもち、人から何かしてもらったり、気にかけてもらったら感謝の気持ちを忘れないでください」というお話をありました。心の壁を取り除く声かけが大事であることを学びました。



2年生 まちたんけん(11月)

2年生は12班に分かれて、地域の施設・商店・駅・消防署・郵便局などを見学しました。
まちたんけんに参加された 山崎 良恵さん

2年3組の早稲田南町保育園と早稲田自然食品センターの見学に同行しました。しっかりとした班長さんの下、事前学習がきちんと出来ており、挨拶・態度・質問事項などしっかりととした取り組みが出来ていたようと思われます。私たちも普段は入れない場所や聞けないお話を聞いて、とても楽しい時間が過ごせました。

地域の方、保護者の皆さま、活動を見守っていただきありがとうございました。



3学期の朝遊び(月曜)

1/21, 1/28, 2/4, 2/18, 3/4, 3/11

※12月より雨天時も体育館で行うことになりました。

おしゃせ

